

令和8年度 健康福祉委員会資料

1 所管事務の調査（報告）

（1）令和7年度川崎市病院事業会計決算の概況について

資料1 令和7年度病院事業会計決算概況

参考資料1 令和7年度川崎市病院事業会計決算（見込）の概況

令和8年7月30日

病 院 局

（経営企画室 経理担当）

令和 7 年 度

病 院 事 業 会 計 決 算 概 況

病 院 局

1 令和7年度病院事業会計決算概況

○ 業務状況

市立3病院では、市の基幹病院又は地域の中核病院として、公共の福祉の増進と経済性の発揮を基本としながら、高度・特殊・急性期医療や救急医療等を安定的かつ継続的に提供しています。また、「川崎市立病院中期経営計画 2024-2027」に基づき、公立病院として地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供し、更なる経営改革と経営健全化を図りながら、災害、研修教育等の対応を含めた医療行政施策を推進し、地域医療機関との連携を進めるなど、本市の医療水準の向上に寄与できるよう取り組んでいます。

人口減少や少子高齢化の急速な進展により、持続可能な地域医療提供体制を確保することが地域において一層重要な課題となっている一方、病院の経営は、収入の根幹である診療報酬が物価高騰や人件費上昇に見合ったものになっていない中、社会変容による医療需要や受療動向の変化、医療の高度化といった病院経営に係る環境の急激な変化等への対応が求められるなど厳しい状況にあり、収益的収支は赤字決算となりました。今後も厳しい事業環境が見込まれますが、引き続き、経営改善に取り組むとともに、医師の働き方改革や医療従事者の確保、情報セキュリティの強化等、様々な課題へ引き続き対応してまいります。

川崎病院においては、高度・特殊・急性期医療、救命救急医療を中心に、小児から・成人・高齢者・妊産婦等への医療や、精神科救急医療などを提供しているほか、市内唯一の感染症病床における感染症患者の受入れを行っています。また、増加する救急搬送やがん等の医療需要に対する医療機能の拡充や防災機能の強化等を目的とする川崎病院医療機能再編整備については、令和5年11月に着手した救命救急センター棟の新築工事を令和8年11月中旬頃の運営開始に向けて引き続き進めています。

井田病院においては、増大するがん等の成人疾患医療や、救急医療、緩和ケア医療等を提供しているほか、市内唯一の結核病床を有する病院として、結核患者への透析の対応等、結核医療も行っています。また、災害拠点病院としての役割を担っているほか、在宅療養後方支援病院として、地域の在宅医をサポートする取組を進めるとともに、地域医療支援病院として、地域医療連携の取組を進めています。

多摩病院においては、小児救急を含めた救急医療を中心に、急性期医療、アレルギー疾患医療、緩和ケア医療等を提供しているほか、災害拠点病院としての役割も担っています。また、地域医療支援病院として、地域のかかりつけ医等への支援・連携を進めるなど、北部地域の中核病院としての役割を果たしています。なお、本病院は指定管理者制度を採用し、学校法人聖マリアンナ医科大学が運営管理を行っています。

○ 収支状況

病院事業全体では病院事業収益は 402 億 7,675 万 8,572 円、病院事業費用は 430 億 3,642 万 3,862 円となり、この結果、経常損益は 28 億 5,330 万 7,845 円の経常損失、純損益は 27 億 5,966 万 5,290 円の純損失となりました。

直営の川崎病院・井田病院(以下「直営 2 病院」という。)の病院事業収益は 380 億 5,725 万 8,512 円、病院事業費用は 416 億 5,881 万 7,361 円となり、経常損益は 33 億 842 万 2,885 円の経常損失、純損益は 36 億 155 万 8,849 円の純損失となりました。

指定管理者制度(利用料金制)のもとで運営されている多摩病院に関する病院事業収益は 22 億 1,950 万 60 円、病院事業費用は 13 億 7,760 万 6,501 円となり、経常損益では 4 億 5,511 万 5,040 円の経常利益、純損益では 8 億 4,189 万 3,559 円の純利益となりました。

○ 患者状況

入院患者は直営2病院では延 28 万 1,202 人(1 日平均 770 人)で、前年度に比べ 2,617 人の増となりました。多摩病院では延 10 万 7,137 人(1 日平均 294 人)で、前年度に比べ 1,653 人の減となりました。

外来患者は直営2病院では延 40 万 8,721 人(1 日平均 1,689 人)で、前年度に比べ 1 万 3,987 人の減となりました。多摩病院では延 20 万 7,246 人(1 日平均 770 人)で、前年度に比べ 5,359 人の減となりました。

○ 診療収益状況

入院収益は、直営 2 病院では 203 億 9,748 万 3,848 円で、前年度に比べ 8 億 3,669 万 916 円の増となりました。

外来収益は、直営 2 病院では 93 億 2,756 万 7,088 円で、前年度に比べ 5 億 3,746 万 5,147 円の増となりました。

なお、多摩病院については、指定管理者制度を採用し、学校法人聖マリアンナ医科大学が運営管理を行っています。平成 24 年度からは利用料金制をとっております。

○ 主な建設改良

川崎病院では、救命救急センター棟新築工事のほか、昇降機長寿命化整備を実施しました。井田病院では、医療用ガスマニフォールド設備の更新整備を実施しました。また、多摩病院では、冷暖房設備等の改修工事を実施しました。

医療器械については、川崎病院では、汎用血管撮影装置、循環器用血管撮影装置の更新等を行いました。井田病院では、調剤支援システムの更新等を行いました。

2 経 営 成 績

(令和7年度決算)

(税抜き)

(単位:円)

◎ 病院事業合計

科 目	金 額
総 費 用	43,036,423,862
医 業 費 用	40,624,596,300
医 業 外 費 用	2,091,162,154
特 別 損 失	320,665,408
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	40,276,758,572
医 業 収 益	32,770,761,889
医 業 外 収 益	7,091,688,720
特 別 利 益	414,307,963
当 年 度 経 常 損 失	2,853,307,845
当 年 度 純 損 失	2,759,665,290
前年度繰越欠損金	19,444,902,254
当年度未処理欠損金	22,204,567,544

(直営2病院の内訳)

(税抜き)

(単位:円)

川 崎 病 院

科 目	金 額
総 費 用	28,665,731,079
医 業 費 用	27,085,178,860
医 業 外 費 用	1,313,339,740
特 別 損 失	267,212,479
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前年度繰越利益剰余金	2,048,226,284
当年度未処分利益剰余金	425,979,434

科 目	金 額
総 収 益	27,043,484,229
医 業 収 益	23,263,729,013
医 業 外 収 益	3,761,264,417
特 別 利 益	18,490,799
当 年 度 経 常 損 失	1,373,525,170
当 年 度 純 損 失	1,622,246,850
前年度繰越欠損金	
当年度未処理欠損金	

(1) 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

科 目	金 額
総 費 用	41,658,817,361
医 業 費 用	39,451,500,284
医 業 外 費 用	1,886,832,215
特 別 損 失	320,484,862
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	38,057,258,512
医 業 収 益	31,688,298,440
医 業 外 収 益	6,341,611,174
特 別 利 益	27,348,898
当 年 度 経 常 損 失	3,308,422,885
当 年 度 純 損 失	3,601,558,849
前年度繰越欠損金	19,016,896,633
当年度未処理欠損金	22,618,455,482

井 田 病 院

科 目	金 額
総 費 用	12,993,086,282
医 業 費 用	12,366,321,424
医 業 外 費 用	573,492,475
特 別 損 失	53,272,383
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	11,013,774,283
医 業 収 益	8,424,569,427
医 業 外 収 益	2,580,346,757
特 別 利 益	8,858,099
当 年 度 経 常 損 失	1,934,897,715
当 年 度 純 損 失	1,979,311,999
前年度繰越欠損金	21,065,122,917
当年度未処理欠損金	23,044,434,916

(2) 多 摩 病 院 【指定管理者制度(利用料金制)のもとで運営】

科 目	金 額
総 費 用	1,377,606,501
医 業 費 用	1,173,096,016
医 業 外 費 用	204,329,939
特 別 損 失	180,546
当 年 度 経 常 利 益	455,115,040
当 年 度 純 利 益	841,893,559
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	413,887,938

科 目	金 額
総 収 益	2,219,500,060
医 業 収 益	1,082,463,449
医 業 外 収 益	750,077,546
特 別 利 益	386,959,065
当 年 度 経 常 損 失	
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	428,005,621
当年度未処理欠損金	

3 業 務 実 績

(令和7年度決算)

◎ 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
(1) 患者延数	701,293 人	689,923 人	△ 11,370 人
入 院	278,585	281,202	2,617
外 来	422,708	408,721	△ 13,987
(2) 1日平均患者数	2,503 人	2,460 人	△ 43 人
入 院	763	771	8
外 来	1,740	1,689	△ 51
(3) 診療収益	28,350,894 千円	29,725,051 千円	1,374,157 千円
入 院	19,560,792	20,397,484	836,692
外 来	8,790,102	9,327,567	537,465
(4) 1人1日平均収益	40,427 円	43,085 円	2,658 円
入 院	70,215	72,537	2,322
外 来	20,795	22,821	2,026
(5) 入院患者実人数	20,359 人	20,628 人	269 人
(6) 1人平均入院日数	13.7 日	13.6 日	△ 0.1 日

(直営2病院の内訳)

川 崎 病 院

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
(1) 患者延数	470,001 人	462,901 人	△ 7,100 人
入 院	175,617	180,480	4,863
外 来	294,384	282,421	△ 11,963
(2) 1日平均患者数	1,693 人	1,662 人	△ 31 人
入 院	481	495	14
外 来	1,212	1,167	△ 45
(3) 診療収益	20,613,373 千円	21,855,567 千円	1,242,194 千円
入 院	14,220,991	14,976,662	755,671
外 来	6,392,382	6,878,905	486,523
(4) 1人1日平均収益	43,858 円	47,214 円	3,356 円
入 院	80,977	82,982	2,005
外 来	21,714	24,357	2,643
(5) 入院患者実人数	14,243 人	14,372 人	129 人
(6) 1人平均入院日数	12.3 日	12.6 日	0.3 日

◎ 多 摩 病 院 (指定管理者 報告値)

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
(1) 患者延数	321,395 人	314,383 人	△ 7,012 人
入 院	108,790	107,137	△ 1,653
外 来	212,605	207,246	△ 5,359
(2) 1日平均患者数	1,088 人	1,064 人	△ 24 人
入 院	298	294	△ 4
外 来	790	770	△ 20
(3) 診療収益	10,407,987 千円	10,820,645 千円	412,658 千円
入 院	7,199,008	7,556,374	357,366
外 来	3,208,979	3,264,271	55,292
(4) 1人1日平均収益	32,384 円	34,419 円	2,035 円
入 院	66,173	70,530	4,357
外 来	15,094	15,751	657
(5) 入院患者実人数	9,447 人	9,830 人	383 人
(6) 1人平均入院日数	11.5 日	10.9 日	△ 0.6 日

井 田 病 院

区 分	令和6年度	令和7年度	増 減
(1) 患者延数	231,292 人	227,022 人	△ 4,270 人
入 院	102,968	100,722	△ 2,246
外 来	128,324	126,300	△ 2,024
(2) 1日平均患者数	810 人	798 人	△ 12 人
入 院	282	276	△ 6
外 来	528	522	△ 6
(3) 診療収益	7,737,521 千円	7,869,484 千円	131,963 千円
入 院	5,339,801	5,420,822	81,021
外 来	2,397,720	2,448,662	50,942
(4) 1人1日平均収益	33,453 円	34,664 円	1,211 円
入 院	51,859	53,820	1,961
外 来	18,685	19,388	703
(5) 入院患者実人数	6,116 人	6,256 人	140 人
(6) 1人平均入院日数	16.8 日	16.1 日	△ 0.7 日

※ 多摩病院は利用料金制を適用しているため、診療収益は市病院事業会計の決算に含まれておりません。

4 経営状況比較年次表

(令和7年度決算)

(税抜き)

(単位:千円、%)

◎ 病院事業合計

区 分		令 和 5 年 度			令 和 6 年 度			令 和 7 年 度		
		決 算 額	前 年 度 比 較		決 算 額	前 年 度 比 較		決 算 額	前 年 度 比 較	
			増 減 額	率		増 減 額	率		増 減 額	率
病 院 事 業 収 益 (1)		36,205,590	△ 1,543,070	△ 4.1	37,328,864	1,123,274	3.1	40,276,758	2,947,894	7.9
(一 般 会 計 繰 入 金)		(5,826,720)	(△ 57,510)	(△ 1.0)	(5,945,718)	(118,998)	(2.0)	(6,824,846)	(879,128)	(14.8)
医 業 収 益 ①		30,518,820	1,320,601	4.5	31,430,521	911,701	3.0	32,770,761	1,340,240	4.3
診 療 収 益		27,368,745	1,240,861	4.7	28,350,894	982,149	3.6	29,725,051	1,374,157	4.8
入 院 収 益		18,556,697	842,369	4.8	19,560,792	1,004,095	5.4	20,397,484	836,692	4.3
外 来 収 益		8,812,048	398,492	4.7	8,790,102	△ 21,946	△ 0.2	9,327,567	537,465	6.1
その他医業収益		3,150,075	79,740	2.6	3,079,627	△ 70,448	△ 2.2	3,045,710	△ 33,917	△ 1.1
医 業 外 収 益 ②		5,038,251	△ 57,585	△ 1.1	5,415,072	376,821	7.5	7,091,689	1,676,617	31.0
特 別 利 益 ③		648,519	△ 2,806,086	△ 81.2	483,271	△ 165,248	△ 25.5	414,308	△ 68,963	△ 14.3

病 院 事 業 費 用 (2)		36,997,767	570,346	1.6	40,443,082	3,445,315	9.3	43,036,424	2,593,342	6.4
医 業 費 用 ④		34,771,898	612,964	1.8	38,101,847	3,329,949	9.6	40,624,596	2,522,749	6.6
給 与 費		16,628,886	59,812	0.4	18,731,222	2,102,336	12.6	20,304,236	1,573,014	8.4
材 料 費		7,955,245	419,401	5.6	8,475,082	519,837	6.5	9,243,373	768,291	9.1
経 費		7,405,906	242,668	3.4	7,835,153	429,247	5.8	7,827,653	△ 7,500	△ 0.1
そ の 他		2,781,861	△ 108,917	△ 3.8	3,060,390	278,529	10.0	3,249,334	188,944	6.2
医 業 外 費 用 ⑤		1,993,050	15,601	0.8	2,038,928	45,878	2.3	2,091,162	52,234	2.6
特 別 損 失 ⑥		232,819	△ 58,219	△ 20.0	302,307	69,488	29.8	320,666	18,359	6.1

区 分		令 和 5 年 度			令 和 6 年 度			令 和 7 年 度		
		決 算 額	前 年 度 比 較		決 算 額	前 年 度 比 較		決 算 額	前 年 度 比 較	
			増 減 額	率		増 減 額	率		増 減 額	率
医 業 損 益 ①～④		△ 4,253,078	707,637	14.3	△ 6,671,326	△ 2,418,248	△ 56.9	△ 7,853,835	△ 1,182,509	△ 17.7

経 常 損 益 (①+②)－(④+⑤)		△ 1,207,877	634,451	34.4	△ 3,295,182	△ 2,087,305	△ 172.8	△ 2,853,308	441,874	13.4
川 崎 病 院		△ 4,320	303,451	98.6	△ 1,858,408	△ 1,854,088	△ 42,918.7	△ 1,373,526	484,882	26.1
井 田 病 院		△ 1,586,531	291,893	15.5	△ 1,883,927	△ 297,396	△ 18.7	△ 1,934,897	△ 50,970	△ 2.7
多 摩 病 院		382,974	39,107	11.4	447,153	64,179	16.8	455,115	7,962	1.8

純 損 益 (1)－(2)		△ 792,177	△ 2,113,416	△ 160.0	△ 3,114,218	△ 2,322,041	△ 293.1	△ 2,759,666	354,552	11.4
川 崎 病 院		△ 77,580	△ 1,382,923	△ 105.9	△ 2,076,549	△ 1,998,969	△ 2,576.7	△ 1,622,247	454,302	21.9
井 田 病 院		△ 1,460,694	△ 793,275	△ 118.9	△ 1,842,710	△ 382,016	△ 26.2	△ 1,979,312	△ 136,602	△ 7.4
多 摩 病 院		746,097	62,782	9.2	805,041	58,944	7.9	841,893	36,852	4.6

未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 未 処 理 欠 損 金)		△ 16,330,684	△ 792,177	△ 5.1	△ 19,444,902	△ 3,114,218	△ 19.1	△ 22,204,568	△ 2,759,666	△ 14.2
--------------------------------------	--	--------------	-----------	-------	--------------	-------------	--------	--------------	-------------	--------

5 決算総括表

(令和7年度決算)

(税込み)

(1) 予算執行状況

(単位:円)

ア 収入

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減
1.収益の収入	42,535,777,000	40,438,591,987	△ 2,097,185,013
2.資本的収入	11,329,260,000	5,840,002,200	△ 5,489,257,800
合 計	53,865,037,000	46,278,594,187	△ 7,586,442,813

イ 支出

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減
1.収益の支出	44,851,545,000	43,147,581,463	△ 1,703,963,537
2.資本的支出	14,218,959,118	9,148,141,134	△ 5,070,817,984
合 計	59,070,504,118	52,295,722,597	△ 6,774,781,521

(2) 収益の収支・資本的収支

ア 収益の収支

区 分	収 入	支 出	収 支 差 引 (A)
収益の収支	40,438,591,987	43,147,581,463	△ 2,708,989,476

イ 資本的収支

区 分	収 入	支 出	収 支 差 引 (B)
資本的収支	5,840,002,200	9,148,141,134	△ 3,308,138,934

(3) 収支差引不足額に対する財源措置の状況

項 目	金 額	内 訳
①当年度分損益勘定留保資金	2,102,901,359	減価償却費 3,073,697,704 過年度損益修正損 4,400,000 固定資産除却費 106,781,049 退職給付引当金 356,364,050 長期前受金戻入 △ 1,438,341,444
②繰越工事資金	166,300,000	
③貯蔵品仮払消費税仕入控除額	△ 30,551,119	
④企業債	378,974,518	過年度分 当年度発行企業債 △ 169,225,482 当年度分 翌年度発行企業債 548,200,000
⑤補助金	50,232,294	当年度分 翌年度収入補助金 50,232,294
⑥病院事業債(経営改善推進事業)	1,800,000,000	
合 計 (C)	4,467,857,052	
収支差引額に対する財源過不足額 (A) + (B) + (C)	△ 1,549,271,358	収益の収支 (A) △ 2,708,989,476 資本的収支 (B) △ 3,308,138,934 補填財源等 (C) 4,467,857,052

(4) 累積財源過不足額

前年度末財源余剰額	2,972,830,637
当年度末財源余剰額	1,423,559,279

6 財政健全化法における資金不足比率の状況

資金不足比率	経営健全化基準
-	20%

令和7年度 川崎市病院事業会計決算（見込）の概況を公表します

○ 総括事項・経営成績

病院事業全体（市立3病院計）の収益的収支は、診療収入が増加した一方で、人件費の上昇や物価の高騰などに伴い支出が大幅に増加したことにより、27億5千万円余の赤字となりました。

市立3病院の経営成績（税抜）

区 分	川崎病院	井田病院	多摩病院※	合 計
収 入	270億4,348万4,229円	110億1,377万4,283円	22億1,950万 60円	402億7,675万8,572円
支 出	286億6,573万1,079円	129億9,308万6,282円	13億7,760万6,501円	430億3,642万3,862円
収支差引	△ 16億2,224万6,850円	△ 19億7,931万1,999円	8億4,189万3,559円	△ 27億5,966万5,290円

※多摩病院は利用料金制を適用しているため、多摩病院の診療収益等は市病院事業会計の決算に含みません。

○ 業務実績

川崎病院の入院患者数は増加した一方で、各病院の入院、外来の患者数は減少しましたが、主に診療単価の上昇により、各病院の収入は増加しました。

市立3病院の患者数

	川崎病院	井田病院	多摩病院
延べ入院患者数	180,480人（+4,863人）	100,722人（△ 2,246人）	107,137人（△ 1,653人）
平均入院日数	12.6日（+0.3日）	16.1日（△ 0.7日）	10.9日（△ 0.6日）
延べ外来患者数	282,421人（△ 11,963人）	126,300人（△ 2,024人）	207,246人（△ 5,359人）

市立3病院の入院・外来診療収入（税抜）

	川崎病院	井田病院	多摩病院
入 院	149億7,666万円（+7億5,567万円）	54億2,082万円（+8,102万円）	75億5,637万円（+3億5,737万円）
外 来	68億7,891万円（+4億8,652万円）	24億4,866万円（+5,094万円）	32億6,427万円（+5,529万円）

※（ ）内は前年度比較

○ 業務状況

＜川崎病院＞

高度・特殊・急性期医療、救命救急医療を中心に、小児から・成人・高齢者・妊産婦等への医療や、精神科救急医療などを提供しているほか、市内唯一の感染症病床における感染症患者の受入れを行っています。また、増加する救急搬送やがん等の医療需要に対する医療機能の拡充や防災機能の強化等を目的とする川崎病院医療機能再編整備については、令和5年11月に着手した救命救急センター棟の新築工事を令和8年11月中旬頃の運営開始に向けて引き続き進めています。

＜井田病院＞

増大するがん等の成人疾患医療や、救急医療、緩和ケア医療等を提供しているほか、市内唯一の結核病床を有する病院として、結核患者への透析の対応等、結核医療も行っています。また、災害拠点病院としての役割を担っているほか、在宅療養後方支援病院として、地域の在宅医をサポートする取組を進めるとともに、地域医療支援病院として、地域医療連携の取組を進めています。

＜多摩病院＞

小児救急を含めた救急医療を中心に、急性期医療、アレルギー疾患医療、緩和ケア医療等を提供しているほか、災害拠点病院としての役割も担っています。また、地域医療支援病院として、地域のかかりつけ医等への支援・連携を進めるなど、北部地域の中核病院としての役割を果たしています。なお、本病院は指定管理者制度を採用し、学校法人聖マリアンナ医科大学が運営管理を行っています。

○ 主な建設改良

＜建設工事＞

川崎病院では、救命救急センター棟新築工事のほか、昇降機長寿命化整備を実施しました。井田病院では、医療用ガスマニフォールド設備の更新整備を実施しました。また、多摩病院では、冷暖房設備等の改修工事を実施しました。

＜医療器械＞

医療器械については、川崎病院では、汎用血管撮影装置、循環器用血管撮影装置の更新等を行いました。井田病院では、調剤支援システムの更新等を行いました。

【問合せ先】 川崎市 病院局 経営企画室 経理担当 川村 電話 044-200-3855（内線：70520）

令和 7 年度 川崎市病院事業会計決算総括表

(収益的収支)

(単位 : 円、%)

会 計 名		収 入	支 出	差 引	税抜処理後純損益	前年度繰越損益	その他未処分利益 剰余金変動額	当年度未処理損益
病院事業会計	予 算 現 額	42,535,777,000	44,851,545,000	△ 2,315,768,000	—	—	—	—
	決 算 額	40,438,591,987	43,147,581,463	△ 2,708,989,476	△ 2,759,665,290	△ 19,444,902,254	—	△ 22,204,567,544
	執 行 率	95.1	96.2	—	—	—	—	—

(資本的収支)

(単位 : 円、%)

会 計 名		収 入	支 出	差 引	補 填 財 源 等				再 差 引	備 考
					繰越工事資金	損益勘定 留保資金	前 年 度 財源充当額	そ の 他		
病院事業会計	予 算 現 額	11,329,260,000	14,218,959,118	△ 2,889,699,118	—	2,856,018,118	—	33,681,000	—	
	決 算 額	5,840,002,200	9,148,141,134	△ 3,308,138,934	166,300,000	2,316,066,706	△ 169,225,482	994,997,710	—	
	執 行 率	51.5	64.3	—	—	—	—	—	—	

令和 7 年度 病院事業会計決算（見込）のポイント （税抜き）

＜病院事業全体＞

			令和 7 年度決算 (見込)	令和 6 年度決算	増 減額	増 減率	備 考
1 収益の収入			4 0 2 億 7, 7 0 0 万円	3 7 3 億 2, 9 0 0 万円	2 9 億 4, 8 0 0 万円	7. 9 %	
主な 収入	入院診療収入		2 0 3 億 9, 7 0 0 万円	1 9 5 億 6, 1 0 0 万円	8 億 3, 6 0 0 万円	4. 3 %	1 人 1 日平均診療収入の増による川崎病院及び井田病院の増
	外来診療収入		9 3 億 2, 8 0 0 万円	8 7 億 9, 0 0 0 万円	5 億 3, 8 0 0 万円	6. 1 %	1 人 1 日平均診療収入の増による川崎病院及び井田病院の増
	他会計繰入金		6 8 億 2, 5 0 0 万円	5 9 億 4, 6 0 0 万円	8 億 7, 9 0 0 万円	1 4. 8 %	一般会計繰入金の増
2 収益の支出			4 3 0 億 3, 6 0 0 万円	4 0 4 億 4, 3 0 0 万円	2 5 億 9, 3 0 0 万円	6. 4 %	
主な 支出	給与費		2 0 3 億 4 0 0 万円	1 8 7 億 3, 1 0 0 万円	1 5 億 7, 3 0 0 万円	8. 4 %	給与改定、職員数増などに伴う給料、手当等の増
	材料費		9 2 億 4, 3 0 0 万円	8 4 億 7, 5 0 0 万円	7 億 6, 8 0 0 万円	9. 1 %	薬品費、診療材料費の増
	経 費		7 8 億 2, 7 0 0 万円	7 8 億 3, 5 0 0 万円	△ 8 0 0 万円	△ 0. 1 %	光熱水費の減
3 経常損益			△ 2 8 億 5, 3 0 0 万円	△ 3 2 億 9, 5 0 0 万円	4 億 4, 2 0 0 万円	1 3. 4 %	
内訳	川崎病院		△ 1 3 億 7, 3 0 0 万円	△ 1 8 億 5, 8 0 0 万円	4 億 8, 5 0 0 万円	2 6. 1 %	
	井田病院		△ 1 9 億 3, 5 0 0 万円	△ 1 8 億 8, 4 0 0 万円	△ 5, 1 0 0 万円	△ 2. 7 %	
	多摩病院		4 億 5, 5 0 0 万円	4 億 4, 7 0 0 万円	8 0 0 万円	1. 8 %	
4 純損益			△ 2 7 億 5, 9 0 0 万円	△ 3 1 億 1, 4 0 0 万円	3 億 5, 5 0 0 万円	1 1. 4 %	
内訳	川崎病院		△ 1 6 億 2, 2 0 0 万円	△ 2 0 億 7, 7 0 0 万円	4 億 5, 5 0 0 万円	2 1. 9 %	
	井田病院		△ 1 9 億 7, 9 0 0 万円	△ 1 8 億 4, 2 0 0 万円	△ 1 億 3, 7 0 0 万円	△ 7. 4 %	
	多摩病院		8 億 4, 2 0 0 万円	8 億 5 0 0 万円	3, 7 0 0 万円	4. 6 %	
5 資金不足比率			— (資金不足となっていない)	— (資金不足となっていない)			参考：財政健全化法における経営健全化基準 2 0 %

※ 金額については百万円未満を四捨五入（一部、端数調整有り）

※ 増減率については小数点第 2 位を四捨五入